

食料自給総合対策調査特別委員会 参考人招致について

6月28日（水）

10:00～11:30

■三重県漁業協同組合連合会

常務理事 ^{はっとり ひろし} 服部 弘 氏

三重県漁業協同組合連合会は、全国の食卓に安全・安心な水産物を安定的に供給することを通して、日本の漁業や地域社会を守り、発展させることを使命と捉え、加工・流通や販売、品質管理、漁業者等の支援・指導など、様々な事業活動を行っています。また、こうした活動の中で、漁業者や消費者の方々と連携し、水産資源の持続的利用に向けた資源管理や、環境保全活動など、SDGs の目標達成に寄与する取組みも積極的に進めています。

13:00～14:30

■東海農政局

局長 ^{こばやし かつとし} 小林 勝利 氏

東海農政局は、地域農業の情報の的確な把握及び地方公共団体などとの情報交換を、生産者や消費者等のより近い現場で実行するため、全国7か所に設置されている地方農政局の1つです。岐阜・愛知・三重の3県を管轄しており、農政と現場を結びつつ農業、畜産業及び食品産業等の振興を図っています。

7月10日（月）

13:00～14:30 ※オンライン

■一般財団法人食料安全保障推進財団 理事長・

東京大学大学院農学生命科学研究科 教授 ^{すずき のぶひろ} 鈴木 宣弘 氏

当法人は、国際的な食料需給情勢が不安定化を強める中、食料安全保障は国民国家存立の要であることに鑑み、安全・安心な食料を量的・質的に国民に常に確保するための生産から消費までの国民全体のネットワーク強化、食の安全性の「可視化」、及び必要な政策を実現するための活動を推進することを目的としています。

15:00～16:30

■三重県農業協同組合中央会

専務理事 ^{もりた ゆきとし} 森田 幸利 氏

三重県農業協同組合中央会は、三重県のJAグループの代表機能及び総合調整機能、経営相談機能等を発揮する組織として位置づけられています。

県下JAグループの健全な発達をはかり、相互扶助の精神に基づくJA運動の実践によって、「三重県農業の持続的発展」と「安心して暮らせる豊かな地域社会の実現」を図るため、さまざまな事業に取り組んでいます。